

特定健診

メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクをチェックします。

対象者

40歳～74歳の
国民健康保険加入者

▶対象者には6月上旬に案内を送付しています

費用

個人で受けると約**1万円**ほどかかる充実の健診が

無料で受けられます



内容

問診、血液検査、検尿、血圧測定、身体測定、心電図など

受診がまだの人へ

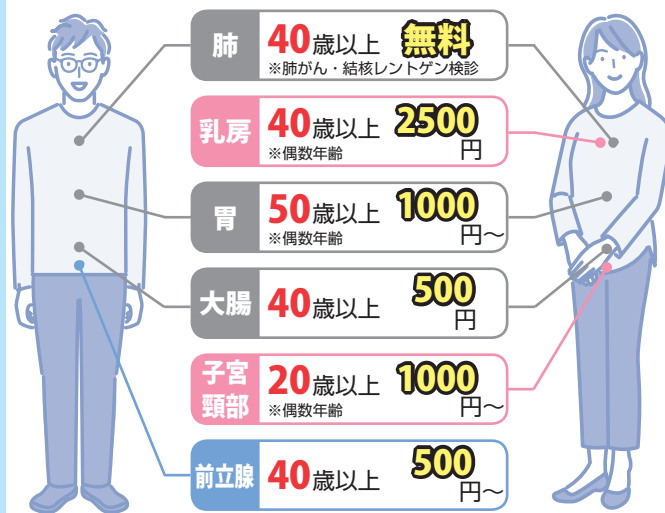
対象者のうち、まだ受診していない人に対し、10月中旬ごろから通知はがきを送付します。

▶送付予定の通知



がん検診

がんの疑いをチェックします。



検診の無料対象者かも？

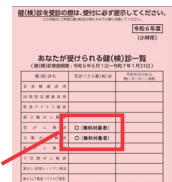
各種がん検診は、年齢によっては

無料

で受診ができるものもあります。がん検診対象者に6月上旬発送しているピンクの用紙を要確認！

それぞれ、がんの罹患率が高くなる年齢に設定されていますので、ぜひ受診しましょう。

▶無料対象者と記載のある検診は無料！



自分で医療機関や日時を選ぶ

個別健(検)診

医療機関を決めて電話で直接予約

※受診できる医療機関などは案内を確認ください

実施
期間

令和7年**1月31日**まで

※12月～1月は医療機関が混雑する傾向にありますので早めの受診をお願いします

まずは申し込み

集団健(検)診

インターネットで予約(24時間)するか、健康推進課に電話で予約(9時～17時)

実施
期間

12月17日まで

※予約には対象者に送付している案内文書のピンク色の用紙に記載しているIDとパスワードが必要です

決まった日時・場所で受診する



▲インターネット申込(24時間対応)

人間ドックもお得！

人間ドックは自身の健康状態を知るいい機会になり、病気の早期発見・早期治療につながります。市からの助成金で、通常の間人ドックと比べて

3万円ほど安い金額で受診できます。

申し込みは健康推進課にお電話ください。

一般ドック、脳ドックともに
自己負担額 **7,000円**



◀詳細は市ホームページで確認できます

- ◆対象者 ※国保加入中の**35歳～74歳**の人
- ◆申込期間 10月31日(木曜)まで
- ◆実施期間
 - ▶一般ドック 令和7年1月31日(金曜)まで
 - ▶脳ドック 令和7年3月31日(月曜)まで
- ◆申込方法 健康推進課に電話で予約

※令和6年度に特定健診および令和5年度に国保一般・脳ドックを受けていない人

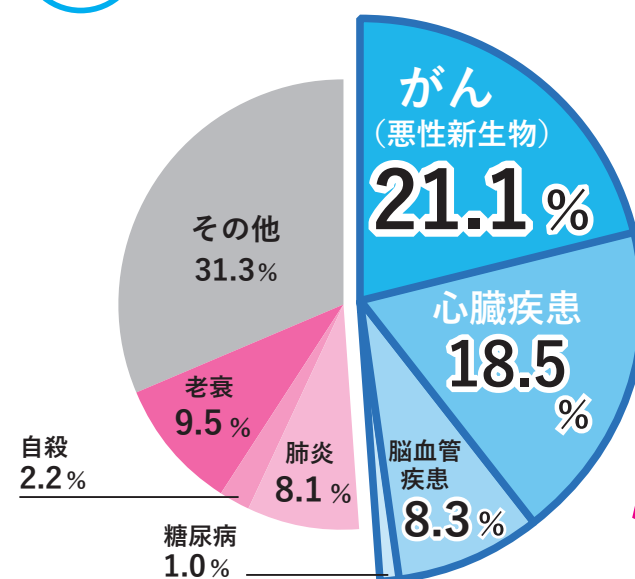


「特定健診」って何？
特定健診はメタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病の発症や重症化を予防するための健診です。不適切な食習慣や運動不足、喫煙、過度な飲酒、疲労やストレスなどの生活習慣が原因で発症する生活習慣病。近年では、40歳から74歳の人の約2人に1人が高血圧、約7人に1人が糖尿病といわれており、誰もが他人事ではありません。生活習慣病は、気付かない間に動脈硬化を進行させ、脳梗塞や心筋梗塞など深刻な病気を発症する可能性があります。

早期発見・治療が大切
「がん検診」
日本人の2人に1人が生涯のうち1度はかかると言われている「がん」。小林市民の死因で最も多く、5人に1人が「がん」で亡くなっています。
「がん」は早い段階で見つけることができれば、治せる可能性が高くなりますが、早期のがんにはほとんど自覚症状がありません。「時間がない」、「元氣だから大丈夫」と考えず、健康なうちにこそ、健(検)診を定期的に受診し、自分の健康状態をチェックしましょう。

市の現状

死因別死亡割合



生活習慣の影響が大きい
疾病

が
原因で亡くなる
人の割合
およそ

50%!

特定健診の受診者と未受診者の

※医療費を比較すると…

※生活習慣病治療にかかる費用

未受診者

40,993円

受診者

8,057円

未受診者は

5

倍以上の医療費を支払っています！

※小林市第3期保健事業実施計画より



特定健診

がん検診

受けないなんてもったいない！

●問＝健康推進課

Tel 23-0323